

健全度区分凡例「Ⅰ」…監視や対策を行う必要のない状態

「Ⅲ」…早期に監視や対策を行う必要がある状態

「Ⅱ」…状況に応じて、監視や対策を行うことが望ましい状態

「Ⅳ」…緊急に対策を行う必要がある状態

【橋梁点検結果及び点検・修繕年次計画(R3.3時点)】

対策優先順位の考え方:健全度を基本とし、第三者への影響や路線の重要度などを総合的に勘案して判断する。

橋梁名	フリガナ	路線名	架設年次(西暦)	供用後経過年数(2018時点)	橋長(m)	幅員(m)	点検実施年度(西暦)	点検結果 健全性区分	点検計画						修繕計画						対策内容	対策費用			
									2016 (H26)	2017 (H27)	2018 (H28)	2019 (H29)	2020 (H30)	2021 (H31)	2014 (H26)	2015 (H27)	2016 (H28)	2017 (H29)	2018 (H30)	2019 (H31)			2020 (H32)	2021 (H33)	
60	内万場橋	ウチマンバシ	1979	37	8.56	3.72	2016	Ⅱ	○						○										
61	長鶴橋	ナガツルバシ	1978	38	7.12	4.50	2016	Ⅱ	○												○				
62	岩作寺田橋	イササキノシラバシ	1977	39	5.04	5.53	2016	Ⅱ	○														○		断面補修 219万円
63	東山橋	ヒガシヤマバシ	不明	不明	4.64	3.02	2016	Ⅰ	○																
64	小深橋	コカシバシ	1979	37	5.34	4.73	2016	Ⅲ	○												○				
65	一ノ井橋	イチノイバシ	1973	43	5.41	3.61	2016	Ⅰ	○																
66	聖ノ本橋	ホノノモトバシ	1981	35	12.38	3.10	2016	Ⅰ	○																
67	無名(歩道)	ムナシ(ホドウ)	不明	不明	3.00	1.24	2016	Ⅱ	○														○		
68	無名2	ムナシ2	1970	46	6.68	7.20	2016	Ⅱ	○															○	伸縮装置 取替 1417万円